

提出順	12	発言順	9	令和5年8月28日 午前・午後 10時26分受領
-----	----	-----	---	-----------------------------

(枚中No. 1)

令和5年8月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

井出勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	20分
□市長 □副市長 □教育長 □他 ()			
担当部長			
<input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()			
質問事項	○「子どもの貧困対策」に資する「子どもの実態調査」(「第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画」)について		

質問の要旨(具体的に記載してください)

令和5年6月議会で「令和6年度に第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画を策定する予定で、子どもの生活実態調査に関する項目を含め、子ども子育てに関する調査を行い、結果を踏まえて支援事業計画を立てる。調査項目に子育て対策に遗漏がないように実施する」という市長答弁があつたが、進捗状況について伺う。

- ① 「令和6年度に第3次安曇野市子ども・子育て支援事業計画策定事業」の進捗状況は。
 ・プロボーザルで外部発注する理由
 ・市としての子ども子育て支援に掛ける意気込み
- ② 6月議会中の子ども家庭支援課の情報提供では「10月下旬から11月に調査書を作成し、12月調査書配布・回収」となっている。調査書の内容や調査項目はどのような内容か。また、調査項目の要望はできるのか。
 ・市としてこの調査に欠かせない目的や調査項目は
 ・それに基づくプロボーザルではないのか
 ・審査委員会に学校教育課長が参加しない理由は
- ③ 市長が考える「遗漏がない調査項目」とはどのようなものか。その項目は調査項目に反映されているのか。
- ④ この調査に基づき特にひとり親当事者へのヒアリングはもちろん親とは別にひとり親家庭の子どもたち本人へのヒアリングが「ヤングケアラー支援」には欠かせないと考えるが、その計画は予定されているか。

提出順	12	発言順	9	令和5年8月28日 午前・午後 10時26分受領
-----	----	-----	---	-----------------------------

(4枚中No.2)

令和5年8月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

井出勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
答弁を求める者			<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 副市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 他 ()
担当部長			<input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()
質問事項	<input type="radio"/> 安曇野市立認定こども園民営化中長期ビジョンの見直しについて		

質問の要旨（具体的に記載してください）

「安曇野市立認定こども園民営化中長期ビジョン」の見直しの進捗状況について伺う。

- ① 中長期ビジョンの見直しに当たっては、市立認定こども園の民営化そのものを見直すべきではないか。取り組むべき課題は保育士の早急な待遇改善を図ることであり、配置基準の見直しなどではないか。
 ・保育士の待遇改善（大幅な賃上げと正規雇用化は）
 ・配置基準の改善は
- ② 明科北認定こども園の民間委託の検証によってどのようなことが明らかになったか。委託に先立つ「引き継ぎ保育」の取り組みに活かすことはどのようなことか。また、明科北認定こども園の定員に対して、保護者の保育ニーズや利用状況をどのように考えているのか。
 ・定員と利用園児の変遷は
- ③ 令和4年9月議会では「中長期ビジョンでは、民営化する園が一部地域に集中しないよう、バランスよく配置されること、とあるので、民営化の対象については見直しを検討する」という市長答弁があった。今回の見直しで「三郷東部認定こども園」は民営化から外れると考えてよいか。
 ・「中長期ビジョン」の変更項目となるか

提出順	12	発言順	9	令和5年8月28日 午前・午後 10時26分受領
-----	----	-----	---	-----------------------------

(枚中No.3)

令和5年8月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

井出勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
□市長 □副市長 □教育長 □他 ()			
担当部長			
<input checked="" type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()			
質問事項	<input type="radio"/> 自衛隊への住民基本台帳に基づく情報提供について		

質問の要旨（具体的に記載してください）

平成26年9月議会では「自衛隊募集事務があり、法に基づいた住民基本台帳の閲覧によるものだ」との市長答弁があった。今回市は、これまでの「閲覧」から、「除外申請者」を除き、担当部局が該当者名簿（以下適格者名簿とする）を作成し提供するとした。これについて伺う。

- ① 今回の措置は、市が個人の許諾も得ず外部に個人情報を提供するものであり、個人情報保護を逸脱する行為にはかならない。これまで閲覧でできたことを、なぜ今適格者名簿を作成して提供しなければならない法的根拠はどこにあるのか。自衛隊に名簿を提供することは、敵基地攻撃能力保持で一段と任務が拡大している自衛隊の人的基盤強化につながるばかりか、自治体にかつてのような兵事係の仕事を押し付けるものになるのではないか。このようなことを自治体として認めてよいのか。
 - ・自衛隊法・自衛隊法施行令と地方自治法の関係、これまでの政府見解について
 - ・他自治体の動向や筑後市行政審査会の答申について
- ② 元陸上自衛隊幕僚長火箱芳文氏が「国家の慰靈追悼施設としての靖国神社の復活を願う」「近い将来國を守るために戦死する自衛官が生起する可能性は否定できない」「戦死した場合、筆者なら靖国神社に祀ってほしい」と述べている。これは自衛隊が先制攻撃の要員となって戦死することや日本の自衛隊基地が攻撃を受けること、つまり日本が戦場になり戦争する国になることを想定する考えだ。このようなことは絶対に許してはならない。市長の見解を伺う。
 - ・「新しい戦前」の日常化について

提出順	12	発言順	9	令和5年8月28日 午前 午後 10時26分受領
-----	----	-----	---	-----------------------------

(4枚中No.4)

令和5年8月28日

(宛先) 安曇野市議会議長 平林 明

安曇野市議会議員

井出勝正

一般質問発言通告書

下記のとおり、通告します。

議会名	令和5年安曇野市議会 9月定例会		
発言の方法	<input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/> 一括質問一括答弁	質問時間	分
□市長 □副市長 □教育長 □他 ()			
担当部長			
<input type="checkbox"/> 総務部 <input type="checkbox"/> 政策部 <input type="checkbox"/> 市民生活部 <input type="checkbox"/> 福祉部 <input type="checkbox"/> 保健医療部 <input checked="" type="checkbox"/> 農林部 <input type="checkbox"/> 商工観光スポーツ部 <input type="checkbox"/> 都市建設部 <input type="checkbox"/> 危機管理監 <input type="checkbox"/> 上下水道部 <input type="checkbox"/> 教育部 <input type="checkbox"/> 他 ()			
質問事項	<input type="radio"/> 7月27日・8月1日のひょう害について		

質問の要旨 (具体的に記載してください)

7月27日・8月1日には、4月の凍霜害に追い打ちをかけるようにひょうや突風が三郷地区の果樹農家を襲った。一刻も早い支援が必要ではないか。

- ① ひょう害の状況をどのように把握しているか。
- ② 凍霜害に続くひょう害にこそ、直ちに肥料や消毒資材の補助支援を行うべきではないか。